

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (甲信越)		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込みとみられる受注により、新車販売が増加している。
		高級レストラン（経営者）	単価の動き	・客単価が上昇している。低価格の料理よりも高額商材が出ている。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・8月は猛暑でエアコン等の販売が多く、前年も良かったが、それ以上に良くなっている。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・8月に入り、季節商材の動きが好調に推移している。
		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	お客様の様子	・葬儀の風評被害も2か月で済んだようである。今月は普通に葬儀依頼、墓じまいもあり、相談も以前と同様にある。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・天候不順は客の気持ちを左右する力が大きく、お盆過ぎまでは中心街の人は寂しい限りであった。夏物バーゲンはまだあったが、買い控えの客は多い。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・8月の暑さで季節商材の動きは良くなっている。動く商材は必要に応じた物のみで、相変わらず余計なことへの出費はない。特別な動きはみられない。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・7～8月と比較的暑いので、販売量は余り変わらない。寒くなれば販売量が落ちるので、売上も悪くなる。
		コンビニ（店長）	販売量の動き	・今月は天候が良く晴天が続いたので、その前の寒かった時期から大分盛り返し、元に戻っている。若干良くなったというが、ようやく以前と変わらない状況に戻ってきている。
		自動車備品販売店（従業員）	来客数の動き	・客単価が上がっているものの、来客数は余り伸びていない状況で、今までのような消費税増税前の駆け込み需要は余り感じられない。
		一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・酷暑、天候不順の影響は否めない。
		観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・7月は天候不順の影響で客足が伸びなかったが、梅雨明けからは反動で、8月の来客が順調に増えていた。近隣の火山噴火の報道で予約キャンセルが続き、更に新規の予約が止まっている。結果、今月は例年よりもやや悪い状況となっている。
		タクシー運転手	販売量の動き	・お盆の間は良くなかった。お盆過ぎの19～24日の週は、結構売上は良かったものの、今週に入ると良くない。売上が前年比95%くらいで終わりそうである。
		通信会社（社員）	単価の動き	・テレビサービスの専門チャンネル契約が増えていない。インターネットは必需品だが、テレビは娯楽との認識が高く、視聴習慣のない方が興味を持つまでには至っていない。
		遊園地（職員）	来客数の動き	・施設の新規開業やリニューアル、各種イベントなどの集客施策を実施し、来客数は前年を上回ったものの、台風や天候不順の影響を受け、3か月前と比べ伸び幅は縮小している。
		ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・悪天候の日もあったが、前年と変わらない来場者は確保できている。しかし、いろいろな集客活動などのため、客単価はいまだに下がる傾向にある。
		ゴルフ場（経営者）	お客様の様子	・予約状況に大きな変動はない。
		設計事務所（経営者）	来客数の動き	・仕事の依頼数は多く、下請に出さない間に合わない状況が続いている。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・小売はそう高くないが、運賃や仕入単価がかなり上がってきている。当店の商売で学校販売について、春先に学校との話し合いで定価を決めてしまうと、よほどのことがない限り、途中で変えられない。今年の場合は、物価や消費税が今後も上がるので、もう一回、学校と交渉しないとならないかと、大変悩んでいる。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・天候不順に尽きる。1年で最もトップシーズンである夏の大型連休も、大型台風騒ぎで記録的な不振である。近年では最悪の8月である。
	スーパー（経営者）	来客数の動き	・猛暑となった今月中旬までは順調だったが、その後は少し買い控えが感じられる。	

	スーパー（経営者）	販売量の動き	・2～6月末までは忙しかったが、8～12月は前年ほどイベントがないので、毎日忙しくても売上が前年を超えることは難しい。	
	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・新規客の誘因は電子決済の優遇率で測られていると感じるが、個人消費は少額で、景気が良いと感じることはできない。	
	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・10月に消費税増税を控え、車両販売に期待していたが、むしろ減少している。	
	スナック（経営者）	来客数の動き	・改元の祝賀ムードが一段落した6月半ばあたりから徐々に悪くなってきたようである。増税も控えており上向くとはなかなか思えない。	
	観光型ホテル（支配人）	来客数の動き	・月前半は雨が多く、宿泊は天候の影響を受けている。また、宴会受注は減少傾向にある。	
	都市型ホテル（支配人）	お客様の様子	・宿泊予約は入るものの、その後のキャンセルが多いと感じている。また、全体的に直近の予約は多いが、先々の予約の入りが少ない。	
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・数か月前から予約受注は好調に推移していたものの、フリー客の動きが非常に落ち込んでいる。連休期間中もさほど動きが良くなく、月を通して、フリー客が前より落ち込んできている。	
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・当ホテルで屋上ビアガーデンを開催しているが、前年に比べ売上が2～3%落ちている。長雨による天候不順の影響ではないか。	
	旅行代理店（副支店長）	お客様の様子	・景気低迷もあるが、やはり5月の大型連休の出費もあつたためか、夏休みのレジャーは国内旅行は安近短や日帰りが多く、出費を抑えている。海外旅行は近隣国の受注が、諸問題があり減少したものの、他の旅行地については、前年並みと堅調である。	
	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・8月に入っても天候不順の影響を引きずっている。	
	×	百貨店（店長）	販売量の動き	・増税を控えている心理的な影響か、客の財布のひもは固い。
	×	スーパー（経営者）	来客数の動き	・7月冷夏の影響で、夏物商材が大幅ダウンし、売上が減少している。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・客が動かない。
	×	スナック（経営者）	お客様の様子	・客の様子と回答したが、競争相手の様子もある。いずれにしても景気は良くない。
	×	通信会社（経営者）	お客様の様子	・料金の安い他社への乗換えが、増加傾向にある。
企業 動向 関連  (甲信越)		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・毎日暑い日が続いているが、手持ち工事は一杯で、同業他社も同様だとみている。
		食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・大阪サミットの会食で採用された国産ワインが人気で、徐々に業者からの引き合いが来ている。
		食料品製造業（製造担当）	受注量や販売量の動き	・市場経由の客は増えたものの、スーパーなどは軒並み販売点数が減ってきており、トータルでは減少が続いている。
		食料品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・前年比、計画比共に、販売が振るわず、依然として良くない。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・夏休みイベントやワークショップ企画などをPRしたものの、反応すらない。
		金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・米中貿易摩擦等の要因から、世界景気が減速してきている。また、10月の消費税増税に向けた駆け込み需要が、今のところ確認できない。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・周辺企業から「受注量が少ない。部品の入りが悪く生産できない」という話をよく聞く。
		金融業（調査担当）	取引先の様子	・製造業を中心に、米中貿易摩擦の影響で受注が減少するなど、景況感の悪化が続いている。
	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	受注量や販売量の動き	・数年前からの人件費や燃料費の高騰に伴い、当社商材も一部で値上げに踏み切ったが、10月に消費税増税が予定されているため、各家庭等の節約志向は強く、販売量に影響が出ている。	

	x	その他製造業 [ 宝石・貴金 属 ] ( 経営者 )	受注量や販売量 の動き	・売上は前年を若干下回っている。7月セールの不振以降、8月のお盆休みも台風の影響で、店舗は来客が減少し落ち込んでいる。今月終わりに国内外向けの大きな宝飾展示会が計画されており、消費税増税前の駆け込み仕入れに期待している。また、香港のデモの影響で、中国からのバイヤーが9月の現地フェアの代わりに、この展示会に来日し購入することに期待している。
雇用 関連		-	-	-
(甲信越)		-	-	-
		求人情報誌製作 会社 ( 経営者 )	周辺企業の様子	・今月は正社員、パートの求人で医療、介護関連の募集が多い。通常8月は、商業施設、サービス業のパート、アルバイト募集が多い月だが、今年は少ない。
		職業安定所 ( 職 員 )	求人数の動き	・製造業などの一部では、依然として下向きの事業所がある。極端に良いわけではないものの、全体でみれば小康状態で、一服感がある。
		人材派遣会社 ( 営業担当 )	求人数の動き	・前月以上に求人が少なく、ブラック企業ばかりが正社員の離職が多く、入れ替わりでの採用活動が続いている。
		職業安定所 ( 職 員 )	求人数の動き	・米中貿易摩擦の影響で、中国向け輸出がストップし出荷等が落ちている企業がある。そうしたことから、採用活動が停止している。また、建設関係業種も同様に求人が前年同月を下回っている。
		民間職業紹介機 関 ( 経営者 )	周辺企業の様子	・取扱製品の少ない製造業や中国からの受注が多い企業で、米中摩擦関連で受注が減少し、子会社、協力会社への外注などに影響が拡大し始めている。
	x	-	-	-